

# 大雨が降るとどうなるの？

まずは風水害はどのようなものか、なぜ起こるのか、起こるとどうなるのか、知っておこう！

## 土砂災害とは

### 急傾斜地の崩壊

斜面が突然崩れ落ちる災害。地震でも発生する。

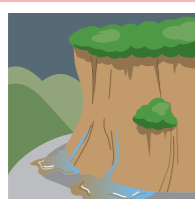


### 土石流

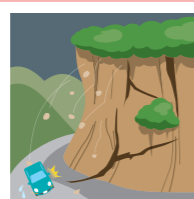
山腹や川底の石や土砂が、長雨や集中豪雨などの大量の水と一緒に流れて津波のように襲ってくる災害。



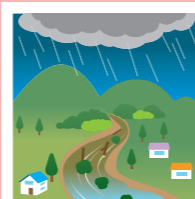
### 前兆現象



がけから水が湧き出ている



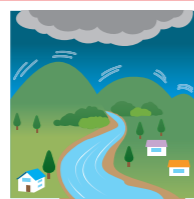
がけから小石がぱらぱら落ちてくる



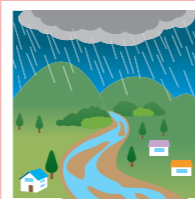
急に川の水がにごり流木がまざる



がけに割れ目が見える



山鳴りがする



雨が降り続けているのに川の水位が下がる

前兆現象は、土砂災害の危険性が高まっていることを示しているよ。この現象を見たらすぐ避難しよう。

# 山が崩れるとどうなるの？

### 家屋など建物が倒壊するおそれ

土砂の大きな力によって、家屋など建物が倒壊する可能性があります。



### 集落が孤立化するおそれ

道路などに土砂が流出すると、道路が寸断されるため、集落が孤立化する場合もあります。



出典：災害写真データベース（一般財団法人消防防災科学センター）

# 水害とは

### どこでも起こる可能性のある内水氾濫

大雨により、河川の水位が上昇することで下水道や水路からの排水ができなくなり、水があふれ出す現象を「内水氾濫」といいます。



### 外水氾濫（男里川、茶屋川など）

大雨によって河川を流れる水が大幅に増え、堤防から水があふれたり、堤防が決壊することにより水が流れ出す現象を「外水氾濫」といいます。



# 氾濫するとどうなるの？

### 道路の冠水



エンジンが停止したり、ドアが開かないなど、車内から出られないことがあります。

### 床下・床上浸水



流れ込んでくる水は泥水であり、水が引いた後も土砂や汚泥が堆積するため、片付けが大変です。

### 家屋の倒壊



河川沿いでは、家屋が倒壊し、命の危険性もあります。

# こんな所にも注意しよう！

### ● 家屋倒壊等氾濫想定区域

家屋の倒壊をもたらすような氾濫や河岸の侵食が発生するおそれがある堤防沿いの地域は、早期の立退き避難が必要な区域です。

#### 氾濫流



堤防の決壊や氾濫流により木造家屋の倒壊のおそれがあります。

#### 河岸侵食



地面が削られて家屋が崩落するおそれがあります。

### ● 浸水継続時間が長い区域

浸水継続時間は、浸水の深さが50cm以上になってから、50cmを下回るまでの時間を示したものです。「阪南市総合防災マップ」では浸水継続時間が12時間以上の区域をP11の地図に表示しています。

浸水継続時間が長い区域で立退き避難を行わなかった場合、ライフラインが絶たれ避難生活が困難になるおそれがあるため、早めに避難しましょう。

食料がくさって食べるものがなくなった

電気がないと灯りが使えない情報が入らない

水道・ガスが使えない

ゴミがたまって袋が不足する

